

第1回 かほく市行政改革推進委員会 会議録（要旨）

日 時	平成26年7月2日（水） 13時30分～14時55分
場 所	かほく市役所 3階 302会議室
出席委員	櫻井委員、今村委員、金谷委員、中谷委員、森（和）委員、小山委員 中嶋委員、今城委員、森（尊）委員、架谷委員
事務局	総務課【虎谷課長、小村課長補佐、澤野係長、網江主査】
議 題 等	1. 会長あいさつ 2. 議題 (1)平成25年度第2次行政改革実施報告について (2)第3次かほく市行政改革大綱実施項目について
会議資料	平成25年度 第2次かほく市行政改革 実施報告書 第3次かほく市行政改革実施計画推進項目一覧表

1. 会長あいさつ（櫻井委員）

2. 議題

(1) 平成25年度第2次行政改革実施報告について（事務局）

※資料に基づき説明をなす。

【主な意見等】

【用途地域の指定について】

（委員）

- かほく市の用途地域の指定について、商工業者の方が新しく工場や店舗を建設することに対してどのような考慮をされたのか。

（事務局）

- かほく市では、長い年月をかけて、ようやく用途地域の指定をさせていただいた。用途地域を設定するには、国土交通省等の協議が必要であるが、家内工業の関係において、地場産業の繊維業や鉄工業の保護を目的として、市独自で一部の地域において建築制限を緩和する方針を示している。こういったことについて商工会の会員の皆様とも何度も議論重ねたうえで指定をさせていただいたものと認識している。

- 平成25年度第2次行政改革実施報告について、異議なく承認された。

(2) 第3次かほく市行政改革大綱実施項目について（事務局）

※資料に基づき説明をなす。

【主な意見等】

【障がい者雇用について】

（委員）

- ・障がい者雇用について、法律で定められているかと思うが、かほく市の進捗状況を伺いたい。

（事務局）

- ・障がい者雇用については、市役所では市長部局と教育委員会部局において、委員お話しのとおり、法定雇用率が上回るように職員の募集を行っている。現在、法定率は上回っている状況である。
なお、第3次の行政改革の実施項目では、「障がい者福祉サービスの充実」の主な実施内容として障がい者計画等を策定し、障がい者支援を実施していくこととしている。

【補助金の削減について】

（委員）

- ・実施項目42番の「サンセット方式による縮減」というのは、各種団体に対する補助金を削減するということか。また、補助金に対する効果というのはどのような基準で決定しているか。

（事務局）

- ・活発に行っている団体については削減することはないと思っている。
- ・例えば、新しく事業を始めるにあたり、あらかじめ定められた一定期間は補助金を交付するが、補助事業が軌道に乗るころには補助金を減額する。一部団体への定例的な補助金にはなじまないものであるので、サンセットも対象を定めながら実施していく。

（委員）

- ・頑張っている団体について、一律に補助金を削減するというのは避けて欲しい。

3. その他

・今後のスケジュールについて（事務局）

- ・別添スケジュール表に基づき説明をなす。
- ・今後7回の委員会を日程表の通り開催することとした。
 - ・うち6回は第3次行政改革大綱実施項目についての協議を予定
 - ・最後の1回は委員の皆様の見解を踏まえた、委員会からの市への答申を予定

以上